



お使いになる前に Business PC

製品番号 : 384106-291

2005年5月

このガイドは、『クイック セットアップ』ガイドで説明されている手順を完了してからお読みください。このガイドでは、出荷時に含まれているソフトウェアをセットアップする手順について説明します。また、初期起動処理中に発生する可能性があるトラブルに対する基本的な解決方法についても説明しています。

© Copyright 2005 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他、本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

HP製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書には、著作権によって保護された所有権に関する情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、Hewlett-Packard Companyの書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他言語へ翻訳することはできません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

お使いになる前に

Business PC

初版 2005年5月

製品番号：384106-291

日本ヒューレット・パッカー株式会社

目次

お使いになる前に

ソフトウェアのインストールおよびカスタマイズ	1
オペレーティング システムのインストール	1
Microsoftセキュリティ アップデート	2
ユーザ補助機能	3
デバイス ドライバのインストールまたはアップグレード	4
モニタ ディスプレイのカスタマイズ	4
ソフトウェアの保護	5
ファイルと設定の転送	5
ソフトウェアの復元	5
コンピュータの電源切断	6
その他の情報の参照先	7
Documentation and Diagnostics CDの使用	9
お問い合わせになる前に	10
問題解決のヒント	13
基本的なトラブルシューティング	15
一般的なトラブルの解決方法	15
ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法	20
フロント パネルのランプおよびビープ音の診断	22

お使いになる前に

ソフトウェアのインストールおよびカスタマイズ



注意: オペレーティングシステムが正しくインストールされるまで、コンピュータにオプションや他社製のハードウェア（メモリや拡張ボードなど）を増設しないでください。先にハードウェアを増設すると、エラーが発生してオペレーティングシステムを正しくインストールできない場合があります。



通気を確保するため、コンピュータの後ろとモニタの上10.2 cm以内に障害物がないようにしてください。

オペレーティングシステムのインストール

コンピュータの電源を最初に入れたときに、オペレーティングシステムのインストールが自動的に開始されます。この処理にかかる時間は、インストールするオペレーティングシステムによって異なりますが、約5～10分です。画面に表示される指示に従って、インストールを完了してください。



注意: オペレーティングシステムのインストールプログラムが開始したら、完了するまでは絶対にコンピュータの電源を切らないでください。インストール中に電源を切ると、コンピュータを実行するソフトウェアが壊れたり、オペレーティングシステムを正しくインストールできなくなったりすることがあります。

コンピュータにMicrosoft®オペレーティング システムが含まれていない場合、このマニュアルの一部の説明は該当しません。オペレーティング システムのインストールおよび構成について詳しくは、オペレーティング システムの説明書を参照してください。また、オペレーティング システムをインストールしてから、ヘルプも参照してください。

Microsoftセキュリティ アップデート

このシステムには、開発時に公開されていたMicrosoftの重要なアップデートが出荷時にロードされており、すぐにインストールできます。ロードされているMicrosoftセキュリティ アップデートをインストールしてから、Microsoft Windows® UpdateのWebサイトに接続して、お使いのオペレーティング システムに推奨されるその他の重要なMicrosoftセキュリティ アップデートを入手することを強くおすすめします。

システムにロードされているMicrosoft緊急アップデートのインストール

インターネットに接続する前に、システムにロードされている緊急アップデートをインストールしてください。

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[Software Setup] (ソフトウェアのセットアップ)の順に選択します。[ようこそ]画面が表示されます。
2. [ようこそ]画面で[次へ]をクリックします。
 - a. セットアップするアプリケーションの選択肢として[Microsoft Windows XP Service Pack Hotfixes]が表示されている場合は、その項目のチェック ボックスにチェックが入っていることを確認します。
 - b. セットアップするアプリケーションの選択肢として[Microsoft Windows XP Service Pack Hotfixes]が表示されていない場合、アップデートは出荷時にプリインストールされています。[キャンセル]をクリックして手順5に進みます。
3. [次へ]をクリックしてインストールを続行します。

インストールの進捗状況を示すステータス バーが表示されます。

4. [Setup Complete]ウィンドウで[完了]をクリックすると、コンピュータが再起動します。
5. 「Microsoft Windows Update Webサイトからの更新プログラムのダウンロード」セクションの手順を実行し、最新の更新プログラムがすべてシステムにインストールされるようにします。

Microsoft Windows Update Webサイトからの更新プログラムのダウンロード

1. インターネット接続をセットアップするには、[スタート]→[Internet Explorer]の順に選択して画面の指示に従って操作します。
2. インターネット接続が確立されたら、[スタート]ボタンをクリックします。
3. [すべてのプログラム]メニューを選択します。
4. メニューの先頭または先頭付近にある[Windows Update]リンクをクリックします。

Microsoft Windows Update Webサイトが表示されたら画面の説明に沿って操作して、更新プログラムをインストールします。

5. 更新プログラムがインストールされた後、コンピュータの再起動を促すメッセージが画面に表示されます。再起動する前に、開いているファイルや文書を保存しておきます。その後、[はい]を選択してコンピュータを再起動します。

ユーザ補助機能

HPは、すべてのお客様にさらなる使いやすさとユーザ補助機能を提供するため、製品、サービス、およびプログラムの設計に取り組んでいます。Microsoft Windows XPがプリインストールされているか、Windows XP READY PCであるHP製品は、ユーザ補助を考慮に入れて設計されています。これらの製品は、誰でも、いつでも、どこからでも確実に使用できるように、業界をリードするAssistive Technology（支援技術）製品を使用してテストされています。

デバイス ドライバのインストールまたはアップグレード

オペレーティング システムのインストール完了後にオプションのハードウェアをインストールする場合は、デバイスごとにデバイス ドライバのインストールが必要です。

I386ディレクトリからデバイス ドライバのインストールを開始する旨のメッセージが表示された場合は、**C:¥I386**と入力するか、ダイアログ ボックスの[参照] ボタンを使用してi386フォルダを指定してください。オペレーティング システムにより適切なデバイス ドライバが検索されます。

お使いのオペレーティング システムのサポート ソフトウェアなどの最新版は、www.hp.com/supportから入手できます。国/地域を選択してから[ドライバ&ソフトウェアをダウンロードする]を選択し、コンピュータのモデル番号を入力してから[Enter]キーを押します。



書き込み機能を備えたオプティカル ドライブがコンピュータにある場合は、メディアに書き込むためのアプリケーションを別途インストールします (コンピュータに付属のCDを参照してください)。

モニタ ディスプレイのカスタマイズ

モニタのモデル、リフレッシュ レート、画面の解像度、色の設定、フォント サイズ、および省電力機能の設定をユーザの好みに合わせて選択または変更することができます。設定を行うには、Windows のデスクトップを右クリックし、[プロパティ] をクリックしてディスプレイ設定を変更します。詳しくは、グラフィックス コントローラ ユーティリティのヘルプまたはモニタに付属の説明書を参照してください。

ソフトウェアの保護

ソフトウェアを損失したり破損したりしたときのために、ハードディスクドライブに保存されているすべてのシステムソフトウェア、アプリケーション、および関連ファイルのバックアップをとっておきます。ご自身で作成したデータファイルをバックアップする方法については、オペレーティングシステムまたはバックアップユーティリティの説明書やヘルプを参照してください。

ファイルと設定の転送

Microsoft Windows XPの[ファイルと設定の転送ウィザード]を使用して、古いコンピュータから新しいコンピュータにファイルと設定を移動します。[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[システム ツール]→[ファイルと設定の転送ウィザード]の順に選択します。

ソフトウェアの復元

元の状態のオペレーティングシステムおよび工場出荷時にインストールされていたソフトウェアをリストア（復元）するには、Restore Plus! CDまたはコンピュータに付属のその他のCDを使用します。CDに付属の説明書をよく読み、復元方法についての手順に従ってください。

これらのCDに関する質問や不具合については、サポート窓口にお問い合わせください。

コンピュータの電源切断

コンピュータの電源を正しく切断するには、オペレーティング システム ソフトウェアを終了します。Microsoft Windows XP Professionalをお使いの場合は[スタート]→[シャットダウン]→[シャットダウン]→[OK]の順に選択します。Microsoft Windows XP Homeをお使いの場合は[スタート]→[終了オプション]→[電源を切る]の順に選択します。コンピュータは自動的にシャットダウンされます。

お使いのオペレーティング システムでの設定により、オペレーティング システムの起動中に電源ボタンを押しても電源は切れずに、低電力消費のスタンバイ モードになります。これにより、ソフトウェア アプリケーションを終了しなくても、コンピュータを低電力消費モードにすることができます。また、オペレーティング システムを再起動したり、データを失ったりすることなく、すぐに元の動作状態に戻すことができます。



注意: コンピュータの電源を手動で強制的に切るとスタンバイ状態をスキップするため、保存されていないデータが失われる恐れがあります。

電源ボタンを4秒間以上押したままにすると、コンピュータの電源が強制的に切れます。

一部のモデルでは、コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティを実行して、電源ボタンを電源を入れたり切ったりするためのスイッチとして機能するように設定できます。コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティについて詳しくは、Documentation and Diagnostics CD (ドキュメンテーションおよび診断ユーティリティ CD) に収録されている『コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ ガイド』を参照してください。

その他の情報の参照先

製品に関するその他の情報については、Documentation and Diagnostics CD に収録されているPDF形式のマニュアルを参照してください。CDには次のマニュアルが収録されています。

- 『クイック セットアップ』(印刷物およびCDに収録されているAdobe Acrobat PDFとして提供)：コンピュータと周辺機器を接続する方法について説明します。
- 『お使いになる前に』(このガイド：印刷物およびCDに収録されているPDFとして提供)：出荷時に含まれているソフトウェアをセットアップする手順について説明します。初期起動時に発生する可能性があるトラブルに対する基本的な解決方法についても説明しています。
- 『ハードウェア リファレンス ガイド』(CDに収録されているPDFとして提供)：ハードウェアの概要およびこのコンピュータ シリーズのアップグレードについて説明します。また、RTCバッテリー、メモリ、および電源装置についても説明します。
- 『コンピュータセットアップ (F10) ユーティリティ ガイド』(CDに収録されているPDFとして提供)：コンピュータ セットアップを使用して、新しいハードウェアを取り付けた場合やメンテナンスの目的でデフォルト設定を再構成および変更する方法について説明します。
- 『デスクトップ マネジメントについて』(CDに収録されているPDFとして提供)：一部のモデルにプリインストールされているセキュリティ機能とインテリジェント マネジメント機能の概念および使用手順について説明します。
- 『ネットワークおよびインターネット通信ガイド』(CDに収録されているPDFとして提供)：ネットワーク接続についての基本的な情報、デバイス ドライバのインストール方法、および一部のモデルにプリインストールされているネットワーク インタフェース コントローラ (NIC) 機能の使用方法について説明します。また、インターネット サービス プロバイダに関する情報およびインターネットの使用方法についても説明します。

- 『トラブルシューティングガイド』(CDに収録されているPDFとして提供) : コンピュータのトラブルシューティングに役立つヒント、およびハードウェアとソフトウェアで発生する可能性のあるトラブルの解決方法について説明します。診断コードについての情報および診断用ユーティリティを実行する方法などが含まれます。
- 『規定および安全に関するご注意』(CDに収録されているPDFとして提供) : 各国の規制に準拠する規定と安全に関する情報について説明します。



CDの読み取り機能を備えたオプティカルドライブがない場合は、該当する製品のマニュアルをHPのWebサイト、www.hp.com/supportから無料でダウンロードできます。国/地域を選択してから[サポート&問題解決情報を表示する]を選択し、コンピュータのモデル番号を入力して[Enter]キーを押します。

Documentation and Diagnostics CDの使用

1. Documentation and Diagnostics CDをオプティカルドライブに挿入します。

CDに収録されているソフトウェアがWindowsの地域設定をチェックするために少し時間がかかる場合があります。最新のバージョンのAdobe AcrobatまたはAdobe Readerがコンピュータにインストールされていない場合は、CDから自動的にインストールされます。

2. 画面の指示に従って操作し、インストールを完了します。

メニューおよびマニュアルは、初期セットアップ時に選択した言語、またはセットアップ後にWindowsの[地域のプロパティ]または[地域と言語のオプション]で指定した言語で表示されます。[地域のプロパティ]で設定した言語をDocumentation and Diagnostics CDがサポートしていない場合は、メニューおよびマニュアルが英語で表示されます。

3. 必要なマニュアルを選択します。

2分以上待ってもオプティカルドライブが動作しない場合は、コンピュータの自動実行機能が無効に設定されている可能性があります。

Documentation and Diagnostics CDが自動的に実行されない場合は、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[ファイル名を指定して実行]の順に選択します。
2. 次のように入力します。

X:¥DocLib.exe

(Xはオプティカルドライブ名)

3. [OK]をクリックします。

コンピュータでLinuxオペレーティングシステムを実行している場合、Documentation and Diagnostics CDは自動実行されません。CDに収録されているマニュアルを表示するには、<http://www.adobe.co.jp/> からAdobe Acrobat Reader for Linuxをダウンロードしてインストールします。

お問い合わせになる前に

コンピュータにトラブルが発生した場合は、テクニカル サポートにお問い合わせになる前に次の解決方法から適切なものを実行して、トラブルの解決を試みてください。

- 診断用ユーティリティを実行します。詳しくは、Documentation and Diagnostics CDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』を参照してください。
- コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティを使用して[IDE DPSセルフテスト] (IDE DPS Self-Test) を実行します。詳しくは、Documentation and Diagnostics CDに収録されている『コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ ガイド』を参照してください。



[IDE DPSセルフテスト]ソフトウェアは一部のモデルにのみ搭載されています。

- コンピュータ前面の電源ランプが赤く点滅しているか確認します。点滅の仕方により、問題を特定できる場合があります。詳しくは、このガイドの22ページの「フロント パネルのランプおよびピープ音の診断」を参照してください。
- 画面に何も表示されない場合は、モニタのケーブルを他のビデオポートに接続します (使用できる場合)。または、正しく機能するモニタと交換します。
- ネットワークに接続しているときにトラブルが発生した場合は、別のケーブルを使用してコンピュータをネットワークに接続してみるか、問題が発生したコンピュータのLANケーブルを正常に動作している別のコンピュータで使用してネットワークに接続してみて、元のネットワーク コネクタまたはケーブルに問題がないか確認します。
- 新しいハードウェアを取り付けてから問題が発生した場合は、そのハードウェアを取り外して、コンピュータが正しく機能するか確認します。

- 新しいソフトウェアをインストールしてから問題が発生した場合は、そのソフトウェアをアンインストールして、コンピュータが正しく機能するか確認します。
- コンピュータをSafeモードで起動してみて、すべてのドライバがロードされなくても起動するか確認します。前回正常に起動したときの状態でオペレーティング システムを起動する場合は、前回正常起動時の構成を使用します。
- <http://www.hp.com/support/>にある、オンライン テクニカル サポートを参照します。
- 一般的な問題については、このガイドの13ページの「問題解決のヒント」を参照します。
- 詳しい解決方法については、Documentation and Diagnostics CDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』を参照します。
- ハードディスク ドライブの内容を工場出荷時の状態に戻すには、Restore Plus! CDを使用します。



注意: Restore Plus! CDを使用すると、ハードディスク ドライブ上のすべてのデータが消去されます。

HPのWebサイトにあるHPインスタントサポート・プロフェッショナル・エディションでは、ユーザ自身によるトラブル解決に役立つツールが提供されています。HPのサポート担当者にお問い合わせの場合は、HPインスタントサポート・プロフェッショナル・エディションのオンラインチャット機能を使用します。HPインスタントサポート・プロフェッショナル・エディションには<http://www.hp.com/go/ispe>からアクセスできます。

最新のオンライン サポート情報、ソフトウェアおよびドライバ、Proactive Notification（製品変更通知）、および各国のユーザや専門家からの情報については、<http://www.hp.com/go/bizsupport>にあるBusiness Support Center（BSC、英語版）にアクセスしてください。

テクニカルサポートにお問い合わせになる際は、問題をより早く解決するため以下のことをすぐに行えるようにしておいてください。

- コンピュータの近くから電話ができるようにします。
- お問い合わせになる前に、コンピュータのシリアル番号と製品識別番号およびモニタのシリアル番号を書き留めておきます。
- お電話をいただいてから、原因を特定して問題が解決できるまでに時間がかかることもありますので、あらかじめご了承くださいませ、お願いいたします。
- 新しく取り付けたハードウェアを取り外せるようにしておきます。
- 新しくインストールしたソフトウェアをアンインストールできるようにしておきます。
- Restore Plus! CDを用意しておきます。



注意: Restore Plus! CDを使用すると、ハードディスク ドライブ上のすべてのデータが消去されます。



販売情報および最新の保証規定のお問い合わせ先については、製品に付属の『保証規定 (サービスおよびサポートを受けるには)』をご覧ください。

問題解決のヒント

コンピュータ本体、モニタ、またはソフトウェアにトラブルが発生した場合は、まず次のことを確認してください。

- コンピュータ本体とモニタの電源コードが、電源コンセントに正しく差し込まれていますか。
- 電圧選択スイッチのあるモデルをお使いの場合は、スイッチがお住まいの地域に合った設定（115 Vまたは230 V）になっていますか。（日本国内では、通常、115 Vに設定します。）
- コンピュータ本体の電源が入っていて、電源ランプが緑色に点灯していますか。
- モニタの電源が入っていて、電源ランプが緑色に点灯していますか。
- コンピュータ前面の電源ランプが赤く点滅しているか確認します。点滅の仕方により、問題を特定できる場合があります。詳しくは、このガイドの[22ページの「フロントパネルのランプおよびビープ音の診断」](#)を参照してください。
- モニタ画面の表示がぼやけているときには、モニタの調節つまみで輝度とコントラストを調整してください。
- 何かキーを押し続けるとビープ音が鳴りますか。ビープ音が鳴れば、キーボードは正しく機能しています。
- すべてのケーブルを正しく接続していますか。ゆるんでいたり、間違ったコネクタに接続したりしていませんか。
- キーボードの任意のキーまたは電源ボタンを押して、コンピュータを再起動します。システムがサスペンドモードから復帰しない場合は、電源ボタンを4秒以上押し続けてコンピュータの電源を切り、もう一度電源ボタンを押して電源を入れなおします。システムがシャットダウンしない場合は、電源コードを抜いて数秒待ち、コードを接続しなおします。電源が切れてしまったときに自動的に再起動するようにコンピュータセットアップ (F10) ユーティリティで設定しておくと、コンピュータが再起動します。再起動しない場合は、電源ボタンを押してコンピュータを起動する必要があります。

- プラグアンドプレイに対応していない拡張ボードやオプションを取り付けた後にコンピュータを再設定しましたか。詳しくは、[20ページの「ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法」](#)を参照してください。
- 必要なデバイスドライバが正しくインストールされていますか（プリンタを使用する場合は、そのモデル用のプリンタドライバが必要です）。
- システムから起動可能メディア（ディスク、CD、またはUSBデバイス）をすべて取り出してからシステムを起動していますか。
- 出荷時とは異なるオペレーティングシステム（OS）をインストールしている場合は、ご自身で用意されたOSがお使いのシステムでサポートされていることを確認してください。
- お使いのコンピュータに内蔵のVGAポート以外のPCIまたはPCI-Expressのグラフィックスボードが追加された状態で、コンピュータに接続するモニタが1台の場合、通常は内蔵のVGAポートが無効になるため、追加されたグラフィックスボードのコネクタにモニタを接続する必要があります。なお、コンピュータセットアップ（F10）ユーティリティを使用すると、どのポート（コネクタ）を有効にするかを設定できます。



注意：コンピュータが電源コンセントに接続されていると、電源が入っていてもシステムボードには常に電気が流れています。感電やシステムの損傷を防ぐため、コンピュータのカバーを開ける場合は、電源を切るだけでなく、必ず事前に電源コードをコンセントから抜いてください。

基本的なトラブルシューティング

ここでは、初期起動処理中に発生する可能性があるトラブルについて説明します。詳しくは、Documentation and Diagnostics CDに収録されている『トラブルシューティング ガイド』を参照してください。このマニュアルは<http://www.hp.com/support>からも入手できます。国/地域を選択してから[サポート&問題解決情報を表示する]を選択し、コンピュータのモデル番号を入力して[Enter]キーを押します。

一般的なトラブルの解決方法



この章で説明するような一般的なトラブルは、ご自身で簡単に解決できる場合があります。トラブルをご自身で解決できない場合、または解決方法の実行に不安がある場合は、サポート窓口にご相談ください。

一般的なトラブルの解決方法

トラブル	原因	解決方法
コンピュータがロックされ、電源ボタンを押しても電源が切れない	電源スイッチのソフトウェアによる制御機能が働いていない	コンピュータの電源が切れるまで4秒以上電源ボタンを押し続けます
コンピュータがUSBキーボードやマウスに反応しない	コンピュータがスタンバイモードになっている	電源ボタンを押してスタンバイモードから復帰します
	システムがロックされている	コンピュータを再起動します

△ 注意：スタンバイモードから復帰するときに、電源ボタンを4秒以上押さないでください。4秒以上押すと、コンピュータがシャットダウンし、保存されていないデータが失われます。

一般的なトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
日付と時刻が正しく表示されない	RTC（リアルタイムクロック）用バッテリーが寿命に達している  コンピュータを有効な外部電源に接続すると、RTCバッテリーの寿命が延びます	最初に、Windowsの[コントロールパネル]にあるユーティリティを使って日付と時刻を設定しなおします。RTCの日付と時刻はコンピュータセットアップ（F10）ユーティリティで設定しなおすこともできます。それでも問題が解決しない場合は、RTC用バッテリーを交換します。RTC用バッテリーの交換方法については、Documentation and Diagnostics CDIに収録されている『ハードウェアリファレンスガイド』を参照してください。バッテリーの交換をサポート窓口に依頼することもできます
テンキーの矢印キーを押しても、カーソルが移動しない	数字入力モードになっている	[Num Lock] キーを押します。テンキーを矢印キーとして使用するには、Num Lockランプが消えている必要があります。 [Num Lock] キーはコンピュータセットアップ（F10）ユーティリティで無効（または有効）に設定できます
本体のカバーまたはアクセスパネルが取り外せない	一部のモデルのコンピュータで、スマートカバーロック（Smart Cover lock）がかかけられている  モデルによってはこの機能を使用できません	コンピュータセットアップ（F10）ユーティリティを使用して、スマートカバーロックを解除（Unlock）します パスワードを忘れてしまった、電源が切れた、コンピュータが故障したなどの理由でロックを解除できない場合は、FailSafeキーを使用してロックを解除してください

一般的なトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
十分なパフォーマンスが得られない	プロセッサが高温に達している	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータ周辺の通気が妨げられていないことを確認します。通気を確保するため、コンピュータの後ろとモニタの上10.2 cm以内に障害物がないようにしてください 2. ファンが正しく取り付けられ、正常に動作していることを確認します（必要な場合にのみ動作するファンもあります） 3. プロセッサのヒートシンクが正しく取り付けられていることを確認します
	ハードディスクドライブに十分な空き領域がない	ハードディスクドライブからデータを移動して空き領域を増やします
	メモリが足りない	メモリを増設します
	ハードディスクドライブ上のデータが断片化している	ハードディスクドライブのデフラグを行います
	以前起動したプログラムで使用されたメモリがシステムに返されていない	コンピュータを再起動します
	ハードディスクドライブがウイルスに感染している	ウイルス対策プログラムを実行します
	実行しているアプリケーションの数が多すぎる	<ol style="list-style-type: none"> 1. 使用していないアプリケーションを終了して、メモリを開放します 2. メモリを増設します

一般的なトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
十分なパフォーマンスが得られない (続き)	一部のソフトウェアアプリケーション（特にゲームなど）が、グラフィックス サブシステムに負荷をかけている	<ol style="list-style-type: none"> 1. 使用中のアプリケーションの解像度を下げるか、アプリケーションに付属の説明書を参照して、パフォーマンスが改善されるようにアプリケーションのパラメータを設定します 2. メモリを増設します 3. グラフィックス システムをアップグレードします
	原因がわからない	コンピュータを再起動します
コンピュータの電源が自動的に切れ、電源ランプが1秒間隔で2回赤色に点滅すると同時にピープ音が2回鳴り、その後2秒間休止する。一連のピープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	本体内部の温度が以下の理由により動作範囲を超えていたためサーマル保護機能が働いた ファンの動作が妨げられているかファンが回転していない または ヒートシンクが正しくプロセッサに取り付けられていない	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータの通気口がふさがれていないことと、プロセッサの冷却用ファンが稼動していることを確認します。通気を確保するため、コンピュータの後ろとモニタの上10.2 cm以内に障害物がないようにしてください 2. カバーを開けて電源ボタンを押し、プロセッサ ファンが回転するか確認します。プロセッサ ファンが回転しない場合は、ファンのケーブルがシステム ボードヘッダに接続されていることを確認します。また、ファンが正しく取り付けられていることを確認します 3. ファンおよびケーブルが正しく取り付けられていても回転しない場合は、プロセッサ ファンを交換します 4. プロセッサ ヒートシンクを取り付けなおして、ファン アセンブリが正しく取り付けられていることを確認します <p>上記の方法で問題が解決しない場合は、修理受付窓口にお問い合わせます</p>

一般的なトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
システムの電源が入らず、コンピュータ前面のランプが点滅していない	システムの電源を入れることができない	<p>電源ボタンを3秒間程度押し続けます。ハードディスクドライブランプが緑色に点灯したら、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"> 一部のモデルの電源装置の裏側にある電圧選択スイッチが正しい電圧に設定されていることを確認します。正しい電圧は地域によって異なります（日本国内では、通常、115 Vに設定します） システム ボードの5 V auxランプが点灯するまで、拡張カードを1枚ずつ取り外します システム ボードを交換します <p>または</p> <p>電源ボタンを3秒間程度押し続けます。ハードディスクドライブランプが緑色に点灯しない場合は、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"> コンピュータ本体が、電力が供給されている電源コンセントに接続されていることを確認します カバーを開けて、電源ボタンハーネスがシステム ボードに正しく接続されていることを確認します 電力ケーブルが両方ともシステム ボードに正しく接続されていることを確認します システム ボードの5 V auxランプが点灯しているか確認します。点灯している場合は、電源ボタンハーネスを交換します システム ボードの5 V auxランプが点灯していない場合は、電源装置を交換します システム ボードを交換します

ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法

ドライブや拡張カードを増設するなど新しいハードウェアの取り付けや取り外しを行う場合、コンピュータを再設定する必要があることがあります。プラグアンドプレイ対応の装置を取り付けた場合、Windows XPは自動的に装置を認識しコンピュータを再設定します。プラグアンドプレイに対応していない装置を取り付けた場合は、新しいハードウェアを取り付けた後でコンピュータを再設定する必要があります。Windows XPでは[ハードウェアの追加]ウィザードを使用し、画面の指示に従って操作してください。

ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法

トラブル	原因	解決方法
取り付けしたハードウェアが認識されない	デバイスが正しく取り付けられていないか、接続されていない	デバイスが正しく取り付けられ、確実に接続されていること、およびコネクタ内でピンが折れ曲がっていないことを確認します
	取り付けしたハードウェアのケーブルが正しく接続されていないか、電源コードが外れている	すべてのケーブルと電源コードが正しく接続されていること、およびケーブルやコネクタのピンが折れ曲がっていないことを確認します
	取り付けした外部装置の電源が入っていない	本体の電源を切ってから、外部装置の電源を入れ、次に本体の電源を再度入れます
	コンピュータの設定情報を変更するようメッセージが表示されたが、実行しなかった	コンピュータを再起動し、画面の指示に従って設定情報を変更します

ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
取り付けしたハードウェアが認識されない (続き)	プラグ アンド プレイ対応ボードを追加した際にデフォルトのコンフィギュレーションが他の装置と競合したため、自動的に設定されなかった	Windows XPの[デバイス マネージャ]を使用してボードの自動設定の選択を解除し、リソースの競合を発生させない基本コンフィギュレーションを選択します。コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティを使用して、リソースの競合の原因となっている装置を設定しなおしたり、無効に設定したりすることもできます
コンピュータが起動しない	アップグレード時に正しいメモリ モジュールが使用されなかった。または、メモリ モジュールが正しい場所に取り付けられていない	<ol style="list-style-type: none"> 1. システムに付属のマニュアルを参照して、正しいメモリ モジュールを使用しているか、および正しく取り付けられているかを確認します 2. ビープ音とコンピュータ前面のランプを確認します。考えられる原因については、22ページの「フロント パネルのランプおよびビープ音の診断」を参照してください 3. 問題が解決しない場合は、サポート窓口にお問い合わせください
電源ランプが1秒間隔で5回赤色に点滅すると同時にビープ音が5回鳴り、その後2秒間休止する。一連のビープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	メモリが正しく取り付けられていない、またはメモリに障害がある	<ol style="list-style-type: none"> 1. DIMMを取り付けなおして、システムの電源を入れます 2. DIMMを一度に1つずつ取り外して交換し、故障したモジュールを特定します 3. 他社製のメモリを HP 製のメモリに交換します 4. システム ボードを交換します

ハードウェアの取り付けに関するトラブルの解決方法（続き）

トラブル	原因	解決方法
電源ランプが1秒間隔で6回赤色に点滅すると同時にピープ音が6回鳴り、その後2秒間休止する。一連のピープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	グラフィックス カードが正しく挿入されていないか、ビデオ カードまたはシステム ボードに障害がある	グラフィックス カードが挿入されている場合は、以下の操作を行います <ol style="list-style-type: none"> 1. グラフィックス カードを挿入しなおしてシステムの電源を入れます 2. グラフィックス カードを交換します 3. システム ボードを交換します 内蔵グラフィックスが搭載されている場合は、システム ボードを交換します
電源ランプが1秒間隔で10回赤色に点滅すると同時にピープ音が10回鳴り、その後2秒間休止する。一連のピープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	オプション カードに障害がある	<ol style="list-style-type: none"> 1. オプション カードを一度に1枚ずつ取り外し（カードが複数ある場合）、そのたびにシステムの電源を入れて問題が解決するか確認します 2. 障害のあるカードを特定できたら、そのカードを取り外して交換します 3. システム ボードを交換します

フロント パネルのランプおよびピープ音の診断

ここでは、フロント パネルのランプおよびPOST (Power-On Self Test) 実行前またはPOST実行中に発生するピープ音について説明します。ピープ音には、エラー コードやテキスト メッセージが関連付けられていないものもあります。



PS/2 キーボードのランプが点滅している場合は、コンピュータのフロント パネルのランプが点滅しているか確認し、フロント パネルのランプの動作を基に以下の解決方法を参照してください。



一連のピープ音は5回繰り返した後、停止します。フロント パネルのランプは、エラーが解決されるまで点滅し続けます。



以下の表の解決方法は、実行する順に示されています。

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断

動作	ビープ音	考えられる原因	対処方法
電源ランプが緑色に点灯	なし	コンピュータの電源が入っている	不具合ではありません
電源ランプが2秒間隔で緑色に点滅	なし	RAMのサスペンドモード（一部のモデルのみ）か、正常なサスペンドモード	不具合ではありません。サスペンドモードから復帰するには、任意のキーを押すかマウスを移動します
電源ランプが1秒間隔で2回赤色に点滅した後に、2秒間休止する。一連のビープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	2	<p>本体内部の温度が以下の理由により動作範囲を超えていたためサーマル保護機能が働いたファンの動作が妨げられているかファンが回転していない</p> <p>または</p> <p>ヒートシンク/ファンアセンブリが正しくプロセッサに取り付けられていない</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータの通気口がふさがれていないことと、プロセッサの冷却用ファンが稼動していることを確認します。通気を確保するため、コンピュータの後ろとモニタの上10.2 cm以内に障害物がないようにしてください 2. カバーを開けて電源ボタンを押し、プロセッサファンが回転するか確認します。プロセッサファンが回転しない場合は、ファンのケーブルがシステムボードヘッダに接続されていることを確認します。また、ファンが正しく取り付けられていることを確認します 3. ファンおよびケーブルが正しく取り付けられていても回転しない場合は、プロセッサファンを交換します 4. プロセッサヒートシンクを取り付けなおして、ファンアセンブリが正しく取り付けられていることを確認します <p>上記の方法で問題が解決しない場合は、修理受付窓口にお問い合わせます</p>

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断 (続き)

動作	ビープ音	考えられる原因	対処方法
電源ランプが1秒間隔で3回赤色に点滅した後に、2秒間休止する。一連のビープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	3	プロセッサが正しく取り付けられていないか、まったく取り付けられていない (プロセッサの不具合という意味ではありません)	<ol style="list-style-type: none"> 1. プロセッサが取り付けられていることを確認します 2. プロセッサを取り付けなおします
電源ランプが1秒間隔で4回赤色に点滅した後に、2秒間休止する。一連のビープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	4	電源の障害が発生した (電源装置の過負荷)	<ol style="list-style-type: none"> 1. カバーを開けて、4線または6線の電源ケーブルがシステム ボードのコネクタに接続されているか確認します 2. トラブルの原因になっているデバイスを検出するため、取り付けられているすべてのデバイス (ハードディスクドライブ、ディスクレット ドライブ、オプティカルドライブ、拡張カードなど) を取り外してコンピュータの電源を入れます。POSTが起動したら電源を切り、障害が発生するまでデバイスを1つずつ取り付けなおします。障害の原因になっているデバイスを交換します。デバイスを1つずつ追加して、すべてのデバイスが正しく機能することを確認します 3. 電源装置を交換します 4. システム ボードを交換します

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断 (続き)

動作	ビープ音	考えられる原因	対処方法
電源ランプが1秒間隔で5回赤色に点滅した後に、2秒間休止する。一連のビープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	5	プレビデオのメモリエラー	<ol style="list-style-type: none"> 1. DIMMを取り付けなおして、システムの電源を入れます 2. DIMMを一度に1つずつ取り外して交換し、故障したモジュールを特定します 3. 他社製のメモリをHP製のメモリに交換します 4. システム ボードを交換します
電源ランプが1秒間隔で6回赤色に点滅した後に、2秒間休止する。一連のビープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	6	プレビデオのグラフィックス エラー	<p>グラフィックス カードが挿入されている場合は、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グラフィックス カードを挿入しなおしてシステムの電源を入れます 2. グラフィックス カードを交換します 3. システム ボードを交換します <p>内蔵グラフィックスが搭載されている場合は、システム ボードを交換します</p>
電源ランプが1秒間隔で7回赤色に点滅した後に、2秒間休止する。一連のビープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	7	システム ボードの障害 (ROMがビデオに優先して検出した障害)	システム ボードを交換します

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断 (続き)

動作	ビープ音	考えられる原因	対処方法
電源ランプが1秒間隔で8回赤色に点滅した後に、2秒間休止する。一連のビープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	8	チェックサムの不良によるROMの障害	<ol style="list-style-type: none"> ROMPaqディスクセットを使用してROMを再フラッシュします。 Documentation and Diagnostics CDに収録されている『デスクトップ マネジメントについて』の「ROMフラッシュ機能」を参照してください システム ボードを交換します
電源ランプが1秒間隔で9回赤色に点滅した後に、2秒間休止する。一連のビープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	9	システムの電源は入るが、起動されない	<ol style="list-style-type: none"> 一部のモデルの電源装置の裏側にある電圧選択スイッチが正しい電圧に設定されていることを確認します。正しい電圧は地域によって異なります(日本国内では、通常、115 Vに設定します) システム ボードを交換します プロセッサを交換します
電源ランプが1秒間隔で10回赤色に点滅した後に、2秒間休止する。一連のビープ音は5回繰り返された後停止する。電源ランプは問題が解決するまで点滅し続ける	10	オプション カードの障害	<ol style="list-style-type: none"> オプション カードを一度に1枚ずつ取り外し(カードが複数ある場合)、そのたびにシステムの電源を入れて問題が解決するか確認します 障害のあるカードを特定できたら、そのカードを取り外して交換します システム ボードを交換します

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断 (続き)

動作	ビープ音	考えられる原因	対処方法
システムの電源が入らず、ランプが点滅していない	なし	システムの電源を入れることができない	<p>電源ボタンを3秒間程度押し続けます。ハードディスクドライブ ランプが緑色に点灯したら、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"> 一部のモデルの電源装置の裏側にある電圧選択スイッチが正しい電圧に設定されていることを確認します。正しい電圧は地域によって異なります(日本国内では、通常、115 Vに設定します) システム ボードの5 V aux ランプが点灯するまで、拡張カードを1枚ずつ取り外します システム ボードを交換します <p>または</p> <p>電源ボタンを3秒間程度押し続けます。ハードディスクドライブ ランプが緑色に点灯しない場合は、以下の操作を行います</p> <ol style="list-style-type: none"> コンピュータ本体が、電力が供給されている電源コンセントに接続されていることを確認します

キーボードやフロント パネルのランプおよびビープ音の診断 (続き)

動作	ビープ音	考えられる原因	対処方法
システムの電源が入らず、ランプが点滅していない (続き)			<ol style="list-style-type: none">2. カバーを開けて、電源ボタン ハーネスがシステム ボードに正しく接続されていることを確認します3. 電力ケーブルが両方ともシステム ボードに正しく接続されていることを確認します4. システム ボードの5 V auxランプが点灯しているか確認します。点灯している場合は、電源 ボタン ハーネスを交換します5. システム ボードの5 V auxランプが点灯していない場合は、電源装置を交換します6. システム ボードを交換します
